

# Ensemble Daffodil



## Ensemble Daffodil

〔アンサンブル・ダッフォディル〕は、大阪教育大学の学生8名により1996年に結成。メンバーは学部生から院生、卒業生に渡り、アンサンブル活動だけでなく、ソリストとして広く活躍する者もいる。現在は寺尾正の指導のもとに活動。2008年より、女声での活動に加え、混声での活動も行なっている。これまでに11回のリサイタルのほか、リーガロイヤルホテル(大阪)ザ・クリスタルチャペルでのクリスマスコンサート、弥生文化博物館や京都文化博物館でのレクチャーコンサート等に出演。2006年には沖縄県での公共ホール活性化アウトリーチ事業にも参加。その他、施設や小学校等でのボランティア活動も行なっている。また、戦前関西で活躍したヨーゼフ・ラスカの作品の再演など、研究活動にも寄与している。



### 山口 聖代 Masayo Yamaguchi / Organ

大阪教育大学芸術専攻音楽コース(作曲)卒業。同大学院音楽教育専攻(作曲)修了。選抜者による卒業演奏会出演。作・編曲者として活動する傍ら、室内楽・声楽・合唱などアンサンブルピアニストとしても幅広いジャンルの演奏会に多数出演。また、オルガニストとしても合唱団やソリストとの共演を続けている。最近では、室内楽オーケストラの為に編曲、委嘱による混声合唱作品が好評につき再演される他、絵と詩と音楽によるコラボレーション“アートなデート展”音楽担当や、ダンスとの共演など、自作曲を含む様々な演奏活動を展開し、新聞などにも掲載される。これまでにピアノを大里安子、宮野美智子の各氏に、作曲を故平吉毅州、神本真理、原田愛、北川文雄、猿谷紀郎の各氏に、オルガンを土橋薫氏に師事。教育書『幼児教育・初等教育のための音楽基礎知識と表現—音楽でつむぐ学びの歳時記—』編曲担当。現在、混声アンサンブル“Ensemble Daffodil”オルガニスト。“女声合唱団アルスノーヴァ”ピアニスト。弦楽アンサンブル“UNITET”ピアニスト。



### 槇原 聡子 Satoko Makihara / Piano

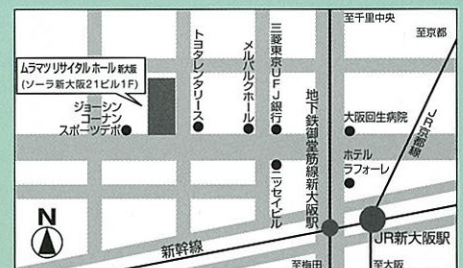
大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て、大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コース卒業。同大学院教育学研究科音楽教育専攻器楽専修修了。なにわ藝術祭新進音楽家競演会に出演。これまでに稲葉祥子、服部久美子、クラウドイオ・ソアレス、宮本弘子の各氏に師事。現在、大阪府立高等学校教諭。

**muramatsu  
recital hall  
shin-osaka**

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-1-3 ソーラ新大阪21ビル1F

駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

tel: 06-6398-6988 / fax: 06-6398-6989



**ムラマツリサイタル ホール 新大阪**  
(ソーラ新大阪21ビル1F)

- 地下鉄 御堂筋線「新大阪」出口④より徒歩約8分。
- JR新幹線、在来線「新大阪」より「新大阪阪急ビル」を経由して地下鉄駅へ向い出口④より徒歩約10分。